

高校の探究学習
にもつながる!

本日の体験授業



2026(令和8)年開設予定 新学部の概要説明と体験授業を実施します!!

NEW

情報芸術学部 情報芸術学科

(仮称・設置構想中)

講師

東京大学総合文化研究科広域科学専攻特任研究員
株式会社 Alternative Machine シニアリサーチャー
土井 樹 様

ものの見方を生成する

2号館3階M2301教室

①11:00~11:45 ②13:00~13:45

学びのキーワード:人工生命、複雑系科学、ものをつくるとは

科学や芸術は様々な方法でものの見方を提供してきました。この授業ではものの見方の歴史を紐解きつつ、新しい「ものの見方」そのものを生み出すにはどうすればよいのかを考えます。

美術史入門：西洋近代名画の謎を探る

文学部 人文学科 栗田 秀法 教授

2号館6階M2601教室

①12:00~12:45 ②14:00~14:45

学びのキーワード:西洋美術史、美術鑑賞、歴史

画集でよく見かける名画も、見えているようで見えていません。じっくり観察してみるといろいろな謎が出てきませんか。本授業では、西洋近代名画を1点取り上げ、皆さんとの対話を交えながら、歴史的な背景を踏まえ、名作の謎を解き明かします。

跡見花蹊の目指したもの —伝統から未来へ—

文学部 現代文化表現学科 要 真理子 教授

2号館6階M2602教室

①12:00~12:45 ②14:00~14:45

学びのキーワード:前衛芸術、女性作家

本学創設者の跡見花蹊が重視した書画教育は、後に様々な方面で活躍する女性たちを育みました。小説家の三宅花圃や岡本太郎の母かの子、さらにはオノ・ヨーコや松本陽子といった現代アーティストに及びその華やかな系譜を辿り、花蹊の目指したものを紹介します。

英語の文章を 英語らしく音読するためのコツ

文学部 コミュニケーション文化学科 中村 聡 教授

2号館6階M2607教室

①11:00~11:45 ②13:00~13:45

学びのキーワード:英語、アクセント、リズム

子供向け絵本として有名な『はらぺこあおむし』のオリジナル本である英語の *The Very Hungry Caterpillar* を教材として、日本語と英語のアクセントとリズムの違いを解説します。

「あるがまま」に生きていこう —現代に生きる森田療法—

心理学部 臨床心理学科 板東 充彦 教授

2号館5階M2501教室

①12:00~12:45 ②14:00~14:45

学びのキーワード:不安、あるがまま、支援

「試験はうまくできるだろうか」「友達に嫌われていないだろうか」「失敗したらどうしよう」…。私たちの身近にある不安に対して、「あるがままに受け止めれば、不安は自然と消えていく」と説く森田療法の理論を紹介し、森田療法を通して、心理学の基本的な考え方と支援の方法論を学びます。

「犬の散歩禁止」の公園に ウサギは連れていける?

マネジメント学部 マネジメント学科 高橋 聖子 准教授

2号館4階M2401教室

①12:00~12:45 ②14:00~14:45

学びのキーワード:生活と法、論理的思考力を鍛える

「犯罪を犯さなければ、法は関係ない」と思っていませんか?私たちの日常は、法にあふれています。法を学ぶことで、社会のルールの見方や仕事をするうえで大事な論理的思考力を身に付けることができます。法の世界を体験してみませんか?

消費期限・賞味期限のトリセツ

マネジメント学部 生活環境マネジメント学科 石渡 尚子 教授

2号館4階M2402教室

①11:00~11:45 ②13:00~13:45

学びのキーワード:食品ロス、消費期限、賞味期限

皆様のご自宅に消費・賞味期限切れの食品はどのくらいありますか?私たち日本人は毎日1食分近くのまだ食べられる食べ物を捨てています。このもったいない“食品ロス”を減らす方法について考えてみましょう。

クルーズから観光を考える

観光コミュニティ学部 観光デザイン学科 曾山 毅 教授

2号館5階M2502教室

①12:00~12:45 ②14:00~14:45

学びのキーワード:クルーズ、カリブ海、インバウンド

クルーズ船は交通機関ではありません。動く洋上リゾートホテルです。クルーズは観光活動の一形態なのです。旅客機の発達によって定期客船はクルーズ船へ形を変えました。そしてカリブ海クルーズという商品によってクルーズの大衆化が加速しました。みなさんとクルーズと観光の関係について考えてみたいと思います。

「大地震に大きな自信を」 ～備えあれば憂いなし～

観光コミュニティ学部 まちづくり学科 鍵屋 一 教授

2号館5階M2506教室

①11:00~11:45 ②12:00~12:45

学びのキーワード:大地震のリスク、被害を大きくする要因
地震への備え

関東地方は本来はとても大地震の多い地域ですが、ここ100年はとても静かでした。でも地震が来るか、来ないかを心配するよりも、地震が来ても大丈夫かどうかを考えたいものです。そして必要十分な対策をとりましょう。